

国保・後期  
高齢者  
医療制度

加入中の

**被用者**

の方へ



**新型コロナウイルス感染症に  
感染又は感染が疑われる方が  
療養のため仕事を休んだとき**

## **傷病手当金 制度があります**

新型コロナウイルスへの感染や感染疑いのため仕事を  
休み、その間給与等が支払われない、又は減額された  
とき、「傷病手当金」を受け取れることがあります。

**手当金を受けるには**

以下の条件をご確認のうえ、裏面もご覧ください

### **1. 新型コロナウイルス感染症の療養のため仕事ができないこと**

帰国者・接触者外来が設置された医療機関や事業主の証明が必要です。  
感染が疑われる場合、まずは「帰国者・接触者相談センター」へご連絡ください。

### **2. 4日以上休んでいること**

### **3. 休んだ期間について給与等がもらえないこと**

会社から給与等が支払われている場合でも、その金額が傷病手当金より少ないときは、  
その差額が支給されます。

**支給額**

直近の継続した3月間の  
給与収入の合計額  
÷  
就労日数

× 3分の2 × 支給対象日数

## 傷病手当金を申請するには

### ① 「国民健康保険傷病手当金支給申請書」を4種類 ご用意ください(後期高齢者医療制度は別様式)

#### ●世帯主記入用

手当金は銀行振り込みで支給され、受領されるのは世帯主の方となります。  
世帯主以外の方が受領する場合、委任が必要です。

#### ●被保険者(国保に加入しているご本人)記入用

帰国者・接触者相談センターを受診できなかった場合、「医療機関記入用」の申請書の代わりに、こちらに事業主の方の証明が必要です。

#### ●事業主記入用

直近3ヶ月間において、複数の事業所に勤務していた方が、それぞれの事業主での就労ごとに申請する場合、各事業主において申請書を作成ください。

#### ●医療機関記入用

### ② お住まいの市町村の国保・後期高齢者医療制度担当窓口へお持ちください

### ③ 審査を行い、支給決定通知書をお送りします

審査の結果、支給が決定した場合は支給額・振り込み日が記載された通知書が届きますので、内容を確認してください。

**Q.** 仕事を休んだその日から支給の対象となるの？

**A.** 「仕事を休んだ日(もともとの休みは除く)」から数えて、3日経過した後の次の「仕事を休んだ日」から支給対象となります。「もともと勤務の予定がなかった日」は、その2日目、3日目のうちに含めて数えます。

**Q.** 対象となる期間は？

**A.** 令和2年1月1日～令和4年9月30日の間です。  
(対象期間は3か月ごとに延長されています。)  
ただし、入院が継続するときは最長1年6月までです。

**Q.** 申請書はどこでもらえるの？

**A.** お住まいの市町村へお問い合わせください。  
窓口のほか、郵送でお届けできる場合があります。

**お問い合わせ先**

**各市町村担当窓口(ホームページ  
でご確認ください。)**